学校番号	2002

令和８年度　保健体育科

教科	保健体育	科目	体育	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	現代高等保健体育　（大修館書店）						
副教材等	ステップアップ高校スポーツ 2023（大修館書店） 現代高等保健体育ノート（大修館書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・集団行動や選択体育の中で、自己の能力に応じて基礎・基本的な運動技能・体力や筋力を高めよう。
・自他の運動を観察・分析することで、興味・関心を高め、運動を通して楽しさや喜び、達成感を分かち合おう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・運動の楽しさや喜びを深く味わい、運動の場面だけではなく、日常生活に生かすなど、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続することについての知識や理解を深め、各種目に応じた運動の技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
・自己や仲間の考えたことを他者に伝え、課題解決に向けて思考し、適切に判断する能力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
・運動を通して、社会的な態度や健康、安全に留意して運動をする態度を育て習慣化し、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	特性やねらいを把握し、実践・応用できる科学的知識を身に付けている。また、積極的に研究する姿勢を養い理解を深めたり、仲間と連携・協力してゲームを楽しんだりして、記録や技能向上に挑戦している。	知識を活用し、技能向上につなげ、学習で得た成果を自ら応用・発展させ、他の運動や実生活に生かせられている。	自ら進んで運動の楽しさや喜びを味わい、公正・協力・責任・共生などの態度を身に付けている。また、安全の確保ができ、また勝敗や結果を受け入れ、個人の技能・能力を客観的に判断することができている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	体つくり運動	個人での体つくり運動 集団での体つくり運動	a:仲間と協力して課題を達成するなど、集団で挑戦するような運動を行うことを通して、気付いたり関わり合ったりすること。 b:生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えること。 c:体つくり運動の学習に意欲的に取り組み、運動の楽しさや心地よさを味わおうとしている。体力の違いに配慮し、仲間協力したり、自己の責任を果たそうとしている。健康・安全を確保して学習に取り組もうとしている。	観察 技能テスト 振り返りシート	観察 振り返りシート	観察 振り返りシート
	選択球技：ベースボール型・ネット型	ベースボール型 ソフトボール ネット型 テニス バドミントン ビーチバレーボール	ベースボール型 a:状況に応じたバット操作と走塁での攻撃，安定したボー ル操作と状況に応じた守備などによって攻防をすること。 ネット型 a:状況に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空間を作り出すなどの攻防をすることができる。 ｂ：体力や技能の程度、性別等の違いを超えて、仲間とともに球技を楽しむための調整の仕方を見付けることができる。 c:主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとすること、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとすること、互いに助け合い高め合おうとすることができる。	観察 技能テスト 振り返りシート	観察 振り返りシート	観察 振り返りシート

	体育理論	体育理論 （３）豊かなスポーツライフの設計の仕方運動・スポーツの学び方	a:社会の変化とスポーツの役割、地域とスポーツクラブの関わり、スポーツと環境問題について理解できる。 b:ライフステージやライフスタイルに応じたスポーツライフの設計を目指し、適切な判断と表現ができる。 c：体育理論の学習に主体的に取り組もうとしている。	観察 技能テスト 振り返りシート	観察 振り返りシート 確認テスト	観察 振り返りシート 提出物
２学期	選択競技：ダンス・陸上競技・ネット型・ゴール型	ダンス <

			えたことを他者に伝えることができる。 c:勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとすること、役割を積極的に引き受け自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとすることができる。			
		ネット型 バレーボール 卓球 ゴール型 タグラグビー アルティメット	ネット型 a:状況に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空間を作り出すなどの攻防をすることができる。 ゴール型 a: 状況に応じたボール操作と空間を埋めるなどの動きによって空間への侵入などから攻防をすることができる。 ｂ：体力や技能の程度、性別等の違いを超えて、仲間とともに球技を楽しむための調整の仕方を見付けることができる。 c:主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとすること、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとすること、互いに助け合い高め合おうとすることができる。	観察 技能テスト 振り返りシート	観察 振り返りシート	観察 振り返りシート

3学期	選択球技：ゴール型	バスケットボール サッカー	a：状況に応じたボール操作と空間を埋めるなどの動きによって空間への侵入などから攻防をすることができる。 ｂ：体力や技能の程度、性別等の違いを超えて、仲間とともに球技を楽しむための調整の仕方を見付けることができる。 c:主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとすること、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとすること、互いに助け合い高め合おうとすることができる。	観察 技能テスト 振り返りシート	観察 振り返りシート	観察 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度